News Release

エン株式会社
2026年11月25日発表
No.4341

品川区、エンの『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』で400件以上の応募から「情報推進担当」の採用が決定

エン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長：越智通勝）は、2026年7月に品川区の『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』（https://www.enjapan.com/）を実施。486件のご応募をいただき、「情報推進担当」の採用が決定しました。下記、採用決定者と、採用担当者のコメントを紹介いたします。



プレスリリース　https://corp.en-japan.com/newsrelease/2026/45914.html
特設ページ　https://www.enjapan.com/project/shinagawa_2607/
※上記は公募開始時（2026年7月7日）に掲載されたものです。

採用決定者　コメント

情報推進担当｜鹿児嶋 英朗氏

■経歴
新卒で広告制作会社に入社しWeb制作を経験したのち（2年）、ITセキュリティ企業でWebサービスの開発及びPM（7年）、光学機器メーカーでコンシューマ向けWebサービスの企画運用（10年）、広報部門でアプリ開発運用、データ分析と可視化（10年）を担当。

■コメント
前職で医療事業に携わり、公共の仕事への関心がありました。業務のデジタル化に取り組む品川区の記事を読み、自身の経験が生かせると考え応募しました。

転職活動でAI面接は2回目でした。初めての時は他社のAIで、途中で考え込んだり固まったりと調子を崩してしまいましたが、今回はそのようなことはなくスムーズに面接が進みました。相手がAIであることを意識し、論理的かつ簡潔に答えるよう心掛けました。

入庁後は行政サービスの効率化や分析、およびその基盤を支えるクラウドベースのインフラ強化に取り組みたいと考えております。

©en Inc.

採用担当者　コメント

今回区として初めてAI面接を導入して一般任期付職員の採用を行ないました。従来の選考手法と比較し、選考の工数・質ともに改善できたと手ごたえを感じています。

従来の選考方法では、書類選考の段階で候補者の人柄や意欲を十分に把握しきれないことが課題でした。本来であれば、できる限り多くの応募者と直接対話し、一人ひとりの強みや意欲を確認したいと考えていますが、日程調整に加え、面接会場の確保や設営、面接対応の工数には限りがあります。

AI面接の導入により、時間や場所の制約を受けることなく、多くの応募者と面接機会を持つことができ、効率的かつ多面的な選考が可能になりました。採用の質と公平性の向上につながると実感しています。

（DX戦略担当部長　西澤 拓氏）

本プロジェクトにおける当社支援サービス

プレスリリースや特設ページ、Web広告での告知に加え、各求人サイトでの集客支援を実施。『エン転職』『ミドルの転職』『アンビ（AMBI）』とターゲットの異なる求人サイトを活用することで、ターゲットへ網羅的に求人を届けました。



©en Inc.

エン株式会社
2026年11月25日発表
No.4341

「ソーシャルインパクト採用プロジェクト」とは



社会的インパクトが特に大きい人材採用「ソーシャルインパクト採用」を、エンが全社を挙げて支援するプロジェクトです。中央省庁の幹部候補、自治体の副市長やDX担当、さらにはNGO／NPO・スポーツ団体・志ある企業の中核メンバー等、さまざまな募集を「入職後の活躍」までこだわって支援しています。優れた能力を「より良い世の中を作るため」に使いたい方と、より良い世の中を作るために優れた人材のカを必要とする団体を結び、社会の課題解決を加速させていくプロジェクトです。

プロジェクト公式サイトはこちら　▶　https://www.enjapan.com/

プロジェクト参画のご相談、取材・セミナーの登壇依頼などお気軽にお問合せください。

MAIL：social_impact@en-japan.com

プロジェクト経由入職者の活躍に迫るYouTube番組『Impactors』
『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』公式YouTubeチャンネルで公開中！
https://www.youtube.com/@socialimpact_en

■第20弾



■第21弾



本ニュースリリースに関する
お問い合わせ先

エン株式会社　広報担当
https://corp.en-japan.com/

〒163-1335　新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
TEL：03-3342-6590　※メディア専用の窓口です。
MAIL：en-press@en-japan.com

©en Inc.